自主学習の力をつける

【保護者用：保存版】

家庭学習の手引き

愛荘町立愛知中学校

★家庭学習のポイント　1 年生・2 年生

ポイント	**予習・復習の習慣を身につける** その日のうちに教科書・ノート・プリント・ワークなどを使って学習のポイントを整理すること（復習）や、あらかじめ自分で調べたり、考えたりして授業に臨むこと（予習）によって、授業の理解度や定着度が大きく違ってきます。
ポイント	**学校・先生のプリントを有効活用する** プリントには学習のポイントが整理されています。きちんと整理して活用することが大切です。予習・復習はもちろんのこと、テスト前にも見直して活用しましょう。
ポイント	**問題を解いた後がもっとも大切です** 分からない時は、分かるところまで戻って解くことも大切ですし、間違ったところは必ず見直しをし、問題に印を付けておきましょう。

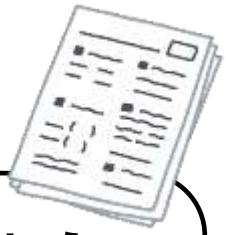
★家庭学習の時間と内容（目安）1 年 70 分以上　2 年 80 分以上

国語	・教科書にある文章を声に出し何回も読み、本に親しみましょう。 ・次の日の漢字テストの勉強をしましょう。 ・生活ノートを毎日書きましょう。
社会	・次の時間の教科書を読み、太字やわからない語句をチェックしましょう。 ・教科書とノートを見比べて、学習した内容を振り返りましょう。 ・新聞やニュースに興味関心をもち、時事に触れる機会を増やしましょう。
数学	・授業中に解いた問題をノートに書き出して、もう一度解いてみましょう。 ・テスト前は、ワークの問題を少なくとも2 回は解いてみましょう。 ・授業の内容を、その日のうちにワークなどで復習しましょう。
理科	・学校で勉強した内容について、その日のうちに復習しておきましょう。 ・ワークの問題を、1 度だけでなく、何度も繰り返して解きましょう。 ・教科書の太字の部分を、説明できるように理解しておきましょう。
英語	・単語や文型などは、繰り返し書いて覚えましょう。 ・授業があったその日に、必ず復習をしましょう。 ・教科書の文章を暗記するまで何回も読みましょう。

★家庭学習のポイント　3 年生

ポイント	**進路の目標を具体的に決めて計画を立てる** 目標を早く決めて、何が不足しているのか、何が必要なのか、努力すべき点を明らかにすることが大切です。そのためにも、家族でしっかり話し合いましょう。
ポイント	**生活リズムを整え、時間の使い方を工夫する** 睡眠不足や朝食抜きでは、脳の活動が悪くなります。自分の力を最大限に伸ばすために、生活リズムを整え、上手な時間の使い方を工夫しましょう。
ポイント	**3 年生の学習内容と1 ・2 年の復習を両立させる** 部活動引退前、引退後、長期休業中など、時期によって時間の使い方を工夫しましょう。また、3 年の学習と、1 ・2 年生の復習の両方の勉強をしましょう。

★家庭学習の時間と内容（目安）



3 年生 90 分以上　部活引退後 120 分以上

国語	・漢字は繰り返し書いて覚えましょう。 ・長文の読み取り、古典の音読など、文章を読む力をつけましょう。 ・文章の表記の仕方など、表現する力をつけましょう。
社会	・重要な語句をノートなどにまとめて整理し、暗記しましょう。 ・教科書や資料集を繰り返し読んで、内容を理解しましょう。 ・日本や世界のできごとを整理し、時事問題の整理しましょう。
数学	・四則計算を中心に、計算力アップを目指しましょう。 ・数学の公式は繰り返し使って覚えるようにしましょう。 ・文章題は、同じ問題や似た問題を、問題集などで解いてみましょう。
理科	・理科の用語をノートなどにまとめて整理し、しっかりと理解しましょう。 ・実験、観察の図やグラフなどの資料を読み取る力を付けましょう。 ・計算が必要なところは繰り返し練習しましょう。
英語	・単語や文型などは、繰り返し書いて覚えましょう。 ・授業で学習した英文は、必ず声に出して読んでみましょう。 ・英文を日本文に直したり、日本文を英文に直したりしてみましょう。

　中学校での学習は、子どもたちが将来社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。学校は、基礎学力を高めるための努力をしていますが、家庭との協力によって、その成果を何倍にも高めることができます。

　家庭学習の定着は、子どもの主体性や自律性を伸ばし、目標をもって人生を心豊かに生きる力となって、将来への大きな財産となります。

　家庭学習充実のために、この手引きを見えるところにお張りいただければ幸いです。